

くにさきし 国東市バイオマス産業都市構想の概要

大分県国東市、人口 約3万人、面積 約3.2万ha

構想の概要

市内の豊かな地域資源を活用した自立分散型エネルギーシステムの構築により、安心・安全なまちづくり、持続可能な地域経済・社会の実現を目指すことにより、世界農業遺産の里にふさわしい資源循環型都市を実現する

1. 将来像

- ① 環境にやさしく、災害に強い、安心・安全なまちづくり
- ② バイオマス資源を軸とした持続可能な地域経済・社会の実現
- ③ 世界農業遺産の里山・里海環境の次世代への継承とそれを活かしたまちづくり

2. 事業化プロジェクト

- ① バイオガス化発電施設を整備し、畜産糞尿、し尿・浄化槽汚泥、生ごみを活用した発電・熱利用と液肥の利用
- ② 木質ペレット製造施設を整備し、間伐材、放置竹林の竹をペレット燃料化し、空調機器への通年利用
- ③ バイオガス発電をベースに自然エネルギーを組み合わせた電力の地産地消の構築を目指す

3. 目標(10年後)

- ① 廃棄物系バイオマス
家畜排せつ物:100%、食品廃棄物:61.2%
剪定枝等:100%、汚泥など:100%
- ② 未利用バイオマス
間伐材:100%、竹:50%

4. 地域波及効果

- ① 経済波及効果:10.2億円
- ② 雇用創出効果:76人
- ③ 温室効果ガス削減量:16,168 t-CO₂/年

5. 実施体制

「国東市バイオマス産業都市構想推進協議会(仮称)」を設置し、本構想の全体進捗管理、各種調整、広報やホームページ等を通じた情報発信を行う
・各プロジェクトは、民間事業者の実施主体が中心となっており、検討状況、進捗状況等を協議会に報告

6. その他

第2次国東市総合計画、国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略、第3次国東市行財政改革プラン、国東市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画、国東市バイオマス活用推進計画、国東市地球温暖化対策実行計画(第2次計画)

国東市バイオマス産業都市構想

～世界農業遺産の里にふさわしい持続可能なまちづくり～

